

報 東 白 川

行 所
岐阜県加茂郡
東白川村公民館
印刷所
今井印刷

戦争犠牲者をまつる...

慰 霊 塔 の 建 立

完成は十月中旬ごろ

日清、日露の戦争をはじめとし、今次大戦にいたるまで、いまわしい戦争の犠牲者として尊い生命を失った本村の幾多の英霊をまつり、その

この慰霊塔の建立計画は、大切な肉親を失った遺家族の人たちの悲願として、数年前より話しが進められていたが、今回、ようやくその計画が具体化し、帰還元軍人代表が中心となつてこの事業を進めることになつたもので、工費百十五万円、御影石造りの立派な塔が建てられることになつており、去る八月十七日地鎮祭を終り、目下その工事が軽川村奥村石材店の請負で進められている。

なお、この建立資金として広く一般からの浄財をつ

9月15日は..... 「としよりの日」です



★としよりの日の記念撮影
「おじいさん50年前を思い出すね」

私たちはつねに今日のよき家庭、よき社会の基を築いてくれた先輩の労苦をしのびとしよりの日を大切にしよう。このとしよりの日を大切にする全国的な運動として毎年九月十五日を「としよりの日」として、各地でいろいろ催しが予定されていますが、各家庭でもとしよりの日を真に幸福な余生がおくれるよう、みんなで努力しましょう。

新らしい村づくりのために

みんなまで話し合う

明るい村づくりのために現在当面している村の重要課題をとり上げ、広く村民の話し合いにより、新しい方向を求めようとする意味あいから「村民懇談会」が去る八月三日午前八時半より神土小学校講堂で開かれた。

この日、村内各関係団体をはじめ一般村民二百名余りが参加し、農協青年部、婦人会、青年団から提案された産業振興問題、農村婦人問題、青少年育成問題等各議題について、災天下も

農 休 日 を 設 け よ う

毎日のくらしに各自が計画性を持つことは極めて大切であるが、共同の社会においては、よりその必要性が強調されるものである。さる八月三日の「村民懇談会」の席上でも、いろいろの問題にからんで、この計画性を活す上にとり農休日の設定の問題がとり上げられ、意見が交されたが、これからの新しい農村づくりの方として、ぜひ農休日を設定してほしいとの意見が圧倒的に多く、月に二〜三回ぐらいの農休日をつくらうと云うことになつてまわつた。しかし、その期日については、その場できめられ、これは時期尚早として見送られ、こんご関係団体からの呼びかけや、区長、組長を通じて各部落の意見をきき

まとめることになつた。なお、この農休日は、現在各部落単位でとりかかっているところもあるが、その期日まちまちのため村全体から見て不合理な点が多く、統一された農休日が必要とされており、婦人会や青年団等の団体活動を行う上に長年要望されているところでもある。

「村民懇談会」の場でも、この農休日を毎月各一回ぐらいい、青年の日、婦人の日、おやじの日をつくり、この日一日は休養できると云う意味も含めて、公共の会合や催しの日に充て、出来るだけ多くの人が参加できるようにと云うねらいから、その実現に努力しよう、話し合われていく。

農 繁 期

うっかりするな

五年続く豊作と云ううれしい予想がたち、秋の農繁期が近づきましたが、この農繁期こそ、うっかりしてドロボウにねらわれ易い時期です。ドロボウ除けには留守番が第一です。老人でも子供でもよいかから必ず留守番をおくようにしましょう。

交 通 事 故 防 止

手近かな

一、子どもを道路で遊ばせたり幼児のひとり歩きをさせないようにしよう。
二、安全な通行は「対面通行」が一番です。
三、自転車等に乗るときは合図と注意をおこたらぬようにしましょう。

(お知らせ)

交通安全協会東白川分会では、交通事故防止と法令自動車の構造等の講習会を十月二十日頃に行う予定です。一般の方もぜひ受講して下さい。なお、開催日は決り次第、別途お知らせします。

駐在所だより

国民年金 実施は十一月一日

まづ「福祉年金」から

国民が久しく望んでいた国民年金制度が、遂々本年十一月から実施されることとなった。この制度は将来において国民が老令、身体障害、母子世帯又は寡婦、或いは子供が遺児となつた場合にそなえて、若いうちからあらかじめ各自が保険料を掛け、国も各自が掛けた保険料の半額を国費で負担し、年金を受けるとする仕組みになつてゐる。しかしこの提出制（保険料を掛けるもの）だけでは現在既に老令、障害、或は母子の状態にある人や、将来にわたつて保険料を掛ける力の十分でない人は年金を受けられないことになるので、これらの人々には無提出制（保険料を掛けなくともよいもの）による福祉年金を支給することになつた。その国民年金の概要は次の通りである。

- ◎実施期日
- 一、無提出制による福祉年金 昭和三十四年十一月一日（実際年金が受給出来るのは明年三月）
 - 二、提出制による国民年金 昭和三十六年四月一日（保険料を掛け始める）
- ◎国民年金の内容
- 二十才以上六十才未満の全国民が被保険者となる（ただし厚生年金や恩給、或は軍人の遺族年金等のような現在法律によつて既に行われている年金制度の適用者は除かれる）
- (1) 保険料
- 二十才以上三十五才未満は月一〇〇円。
 - 三十五才以上六十才未満は月一五〇円。
- (2) 年金の種類と年額
- △老令年金（六十才以上）年額一、〇〇〇円
 - △障害年金 年額二、四〇〇円
 - △母子福祉年金 年額二、〇〇〇円
 - △遺児年金 年額七、二〇〇円
 - △遺族年金 年額七、二〇〇円

- (2) 福祉年金のもらえる人
- △寡婦年金（六十才以上六十才未満）年額六、〇〇〇円
 - △母子年金（二一、〇〇〇円）
- ◎福祉年金の内容
- 本年十一月一日現在既に老令の人や身体に重い障害のある人や母子世帯の人は国民年金の暫定的制度である福祉年金がもらえる。
- (1) 年金の種類と年額
 - △老令福祉年金 年額二、〇〇〇円。
 - △障害福祉年金 年額一、八〇〇円。
 - △母子福祉年金 年額二、〇〇〇円（第二子以降一人につき年額二、四〇〇円加算）
 - △障害福祉年金
 - 十一月一日現在で満二十才以上の身体に重い障害（二級以上程度）のある人と十一月二日以後満二十才になる身体に重い障害のある人。
 - △母子福祉年金
 - 十一月一日現在で夫に死に別れた満二十才以上の妻で中学終了前の子と生活している母子世帯と

国民年金のしおり (1)

人間は誰でも、いつかは目に見えてゐるのです。年寄りになり、またいつなるとき怪我をしないと限りなく、あるいは一家の大黒柱の夫を失つて悲しむような時がこないとも限りません。一人前の男が一生懸命働いていても仲々生活をすのにならぬ今日、働けなくなつたら、働き手の夫をなくしたような場合、たちまち生活が苦しくなるの

- 十一月二日以後満二十才以上で夫と死に別れる妻で中学終了前の子と生活している母子世帯。
 - たゞし以上の人でも次の場合にあてはまる人はもらえないことになつてゐる。
 - (3) 老令、障害福祉年金のももらえない人
 - (4) 厚生年金、恩給、軍人の遺族年金など年金をもらつてゐる人、たゞしこれらの年金の額が福祉年金の額より少いときは差額がもらえる。
 - (4) 前年に十三万円をこえる所得のあつた人、たゞし前年の十二月三十一日に中学校終了前の子があるときは一人につき一五、〇〇〇円づつ加算された額。
 - (4) 前年の所得に対する所得税が二、三、六〇〇円以上あつた人に扶養されてゐる人。
 - (4) 母子福祉年金のもらえない人。
 - (4) 上記の(3)の(4)にあてはまる人。
 - (4) 生活力のある満二十五才以上の子と生計を一つにしている人。
- ◎請求手続
- 本年十一月から実施される福祉年金の請求手続は九月一日から役場で受付を始め

かつた国民の誰でもが入れられるようになったのです。商店の方も農家の方も、家で留守を守つておられる家族の方も、職があろうとなかろうと関係なく入れられるようになったのです。

この国民年金制度では二十才から三十五才になるまでは、月に百円づつ、三十五才から六十才になるまでは、月に百五十円づつ掛け置き、年寄りになつてからや、怪我などをした働けなくなつてからや、夫と死に別れたときには、生活が困らないように年金がもら

医療費の滞納について

ご承知のとおり本村の国民健康保険直営の東白川病院の運営は、皆さんから納めて一部負担金と保険者負担の分とで賄われていますが、この一部負担金の滞納こそ、病院の機能を低下させ、患者の皆さんに迷惑や不満を高めるばかりでなく、ひいては無医村の状態に落ち入らないとも限りません。全国各地においてこうした滞納の累積により閉鎖の危機にある町村が数あり、本村も現在の状態で進めばこのような事態にならざるを得ません。

村として、従来これらの滞納に対し、皆様の良識とご理解にまつて催告書にとめておりますが、最悪の場合には他の市町村のように法による強制執行も行うより致し方ありません。

どうかいままでの滞納については分割納付、或は理由如何によつては法に示す減額の方途も考えられますので、滞納して困つてみえる方は一度役場へお越しの上、係とご相談下さい。

えるしくみになつてゐるのです。また生活の苦しい方々には申出によつてこの掛金を免除されるようにもなつております。

ところが、掛金をこれかから掛けていく人は年金がもらえても、現在すでに年寄りであつたら、身体障害で働けなかつたら、夫と死に別れて子供をかかへてゐる方は、これでは救われませぬ。それでこれらの方々に今年度の十一月から福祉年金といつて特別に年金がもらえることになりました。

